



週報

Rotary



会長 伊東眞知子
幹事 石橋 春明

国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

第2720地区ガバナー

三村 彰吾

大分第4Gガバナー補佐

佐藤 憲幸

地区スローガン

寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう。



大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！ 一緒に 親睦と奉仕をー」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	10月 20日					例会日	水曜日 12:30～13:30	編集担当	10月	岩尾隆志
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	例会場	ホテル日航大分アソシア		11月	中山省悟
	30 名	10 名	35.71 %	0 名	1 名	ホームページ	http://oitajosairotaryclub.com		12月	石橋春明
事務局 〒870-0021 大分市府内町トキ会館4階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp										

2024-2025	第12回例会	10月30日	No.1573	地域社会の経済発展月間
◆本日のプログラム（10月30日）			◆今後の例会予定	
18:30	点鐘		●11月6日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
	ロータリーソング「四つのテスト」		●11月13日	城西マーケット
	ゲスト・ビジターの紹介	伊東眞知子 会長	●11月20日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
	会長の時間	伊東眞知子 会長	●11月27日	城西マーケット
	出席報告及び幹事報告	石橋春明 幹事	●12月4日	年次総会
	ロータリー情報	R情報担当委員	●12月11日	クラブ協議会
	委員会報告	各 委 員 会	●12月15日	クリスマス家族例会
	スマイルボックス	会 員 各 自	●12月18日	12月15日に例会変更
18:45	会員増強親睦夜例会		●12月25日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
	会長挨拶	伊東眞知子 会長		
18:50	乾杯		●職業奉仕3分スピーチ	
18:55	歓談		本日はありません。	
19:05	クラブ紹介動画		(11/13) 神野会員	
19:15	会員スピーチ		◆ゲスト・ビジターの紹介（10月20日）	
19:50	ゲスト紹介スピーチ		●ゲスト ナシ	
20:20	ゲーム（じゃんけん）		●ビジター 荻原 哲 様（大分RC）	
	閉会			
◆今週のお祝い（10月30日）				
	●在籍記念日			
	吉岡尚美会員	10月30日（5年）		
	●創立記念日			
	衛藤祐介会員	（株）MCS環境計画 1級建築士事務所 H2年11月1日（34年）		
	●結婚記念日			
	山本真一会員	H9年11月1日		
	工藤 隆会員	S50年11月2日		
	河野浩二会員	H13年11月3日		
◆幹事報告（10月20日） 幹事 石橋 春明				
	・来週23日（水）は本日20日に例会変更の為、例会はございません。 次回の例会は10/30（水）18：30～会員増強親睦夜例会です。			
	・10/28（月）は18：30～オアシス3階 紅梅の間でガバナー歓迎合同懇親会が開催されます。出席予定の方はよろしくお願い致します。			

皆さん おはようございます。

本日は ここ時松公民館での 久しぶりの例会です。

昨日は嵐のような天気で 今日の稲刈り どうなることかと心配しておりましたが、何とか天気は持ち直してくれたようです。

田植えや稲刈りもそうですが 畑で作物を育て 果物を育てるということは 天気との勝負であって最近のように気候変動の激しいこの国となりましたことは なかなか稲作など困難なことになってきたと思います。 これまで行われてきたように 当たり前のように お米のご飯を頂き 季節の



野菜や果物を頂けるということが 素晴らしく恵まれていたことなのだと 改めて思う次第です。

ともあれ 秋は「実りの秋」です。農作物 木の実や茸 野原の草花さえもが一様に実りの季節となります。日本は日本書紀のころから 「豊葦原千五百秋瑞穂国」(とよあしはらの ちいおあきのみずほのくに)として いつも豊かに穀物が実る国として美称しました。

特に春に田に植えられた青々とした苗が 秋に稲穂となって金色に輝く姿は 古くから日本を象徴する風景でした。秋の収穫が終われば 全国で秋祭りの季節を迎え 人々は皆 神様に感謝をささげる行事を行います。

先日10月17日に宮中と伊勢神宮では神嘗祭(かんなめさい)という行事が行われました。その年初めて収穫された稲穂を天照大神にささげるというもので 伊勢神宮内宮の西の端を流れる五十鈴川に浮かべた船に 米俵を積んで曳き 奉納する初穂曳きが行われます。又 新穀で作った新酒と神饌(しんせん)を備えて五穀豊穰を感謝します。もとは旧暦の9月17日に行われていたものですが 今は新暦で行われる行事です。この日は伊勢神宮の正月ともいわれ装束なども一新されるそうです。



このように各地でこれから 収穫を祝うお祭りが行われますが 本日は時松地区の皆様 そうして佐藤憲幸会員のご協力で 稲刈りの後は子供神楽などを楽しませていただく予定となっております。

「子供たちに伝えたい 日本の伝統 文化」

今年は例会の形となりましたが 稲刈りをし 神様に感謝することを皆さんと一緒に体験したいと思います。皆さん 張り切って収穫いたしましょう！

「子どもたちの未来へ残すもの～子どもたちを育むこれからの農業～」

稲刈り

9:45～

時松地区のみなさん、会員と家族



子供神楽

11:00～

庄内 ひばり児童館

演目 貴見城 国司





食事と交流

12:00～

豚汁、饅頭など

そして、おみやげも



時松地区のみなさん、佐藤憲幸会員、大変お世話になりました。